



2018年 秋号

社会福祉法人 慶和会
障害者支援施設 まどか園
福岡県大野城市大字瓦田127-48
施設長：寺崎敏也
編集・発行：広報委員会
TEL:092-504-6537 FAX:092-504-6536



↑放課後等デイサービスがスタートして約1年半がたちました。今では成人入所者の皆さんともすっかり打ち解けあって、まるで姉妹(?)、親子(?)、祖母と孫(?)かのように笑顔で触れ合っていて過ごしています。Peace begins with a smile!

「他人ごと・縦割り」から「我がこと・まるごと」の福祉へ

今年の夏は、観測史上初めてといった異常な暑さが続きました。「暑いときは暑いがよかろう、寒いときは寒いがよかろう」という古人の言葉がありますが、今年はとて「よかろう」とは言えない夏でした。

さて、相模原市の障害者施設での殺傷事件を受け、我が園では出入りする人物を顔認証でチェックするセキュリティシステムを昨年導入しています。しかし何より大事なことは全ての人々が障害を持つ人々への理解と優しい心を持っていただくことだと思います。

事業面では、障害を持つ児童を放課後や休日にお預かりする「放課後等デイサービス」

が2年目を迎えていますが、利用者様のご家族にお会いする中で、福祉への情熱や希望の大切さを改めて実感しています。

今、国は福祉のあり方を、現状の「他人ごと・縦割り」から「我がこと・丸ごと」という言葉で地域住民と一緒に包括的に支えあうことを提唱しています。

このような視点から社会福祉法人に対する地域貢献への期待と要求が高まっている中、私たちは、従事している仕事の大きな目標を再確認する機会でもあり、それに向けて着実な歩みを踏み出していくことが問われていると思います。
〈理事長:早川和也〉

4月
イベント

今年も雨にて屋内で開催(涙)

野外食事会



春はやっぱり屋外が気持ちいいですね。そこでアウトドア気分を園敷地内の屋外で楽しみましょう！という目的で企画されたこのイベント。しかし、もう3年連続雨にて屋内で開催してるんですよね(T_T)でもそうなるって皆さん慣れっこで「屋内でアウトドア風の食事を楽しむ会」として何の疑問も抱かず楽しんでちゃってます(^-^)
来年も雨だったらホントにタイトル変えた方がいいかもね。

6月
地域行事

ドキドキ、ワクワクの真剣勝負！

福岡都市圏障害者ボーリング大会



我が園より参上したのは3名。ボウリングボールにある3つの穴に指を入れなくても投球できるシューターという投球補助器具を使って3ゲームをプレイしました。しかしこれがなかなか難しいらしく、同じボール、同じ角度で投げてるのに、なかなか同じ方向へ転がってくれないので、なんとももどかしく悔しい思いもしたようでした。でも、これぞ真剣勝負！だから楽しいんですよね。

5月
外出支援

セレクト外出にて演劇を観覧～

劇団四季「リトルマーメイド」

今年、新たなセレクト外出先としてキャナルシティ博多は劇団四季の演劇「リトルマーメイド」観覧という新コースを誕生させました。1人8640円(S席)という高額で、しかも2時間半という長時間。そんなお金も体力も使うおでかけに3名の利用者様がトライしていただきました。「生で見ると迫力があって感動した～」と好評でしたのでこのコース来年も前向きに検討させていただきます。



6月
地域行事

障害者スポーツセンターにて

ふうせんバレーボール大会

いつも日中活動の一環としてふうせんバレーを練習している我が園の利用者さんですから、しかも選抜メンバーの参戦ですから、当然それなりの成績は残してくれるはず…。でしたが結果は2戦全敗、しかも大差(T_T)まあ実は毎年こんな感じなんですよ～。いつも最大の目的は試合後に寄って帰るレストランでの食事会なもんで(^-^)
この日も試合の時よりも目の色を変えて向かったとき。



7月 イベント

笹の葉をバックに記念撮影を

七夕会



今年も7月7日に開催したのですが、旧暦の七夕ってのも当然存在します。今年は8月17日がその日にあたったらしいですね。しかし考えてみれば昔むかしの話だし、梅雨とも重なることも多い7月なんかより8月のほうがふさわしいかもしれません。とはいうものの7月7日を無視することでもできず、例年どおり短冊に願い事を書いて、笹の葉の前で記念撮影をいたしました。ハイ、ポーズ。

8月 イベント

なかなか行けないから作りました

居酒屋まどか

居酒屋って楽しいでしょ。でも段差は多いし、トイレだって車椅子で利用できないところがほとんど…。だったら園内に作ってしまいましょってことで年に1度しかオープンしない「居酒屋まどか」が開店いたしました。焼き鳥や串カツといったものをつまみにノンアルコールやノンアルコールオレンジなどが飲み放題食べ放題で楽しめちゃいます。しかもタダ！本当にこんな店あったらいいよね。



徒然 日記

日常のスナップショット。何気ない普段の生活も「まどか園」の大切な一日です。あんなことやこんなこともありました。



弦楽四重奏「fuu」の皆さんが今年もやって来て、癒しのコンサートを開いてくれました。



理学療法士・大塚先生の神ハンドに触れば改善間違いなし！



「福岡県身体障害者体育大会」にて、うちのパラアスリートのお2人がメダルを獲得いたしました。



「マリンワールド」にてヒトデを手に取り、じっと見つめるY田さん。…た、食べないでね。



誕生日を迎えたU田さんにはスペシャル・スイーツをプレゼント。糖尿病にはならないでね。



ボランティアで来てくださった「笑いヨガ」のみなさん。笑う門には福来る。わっはっは～。



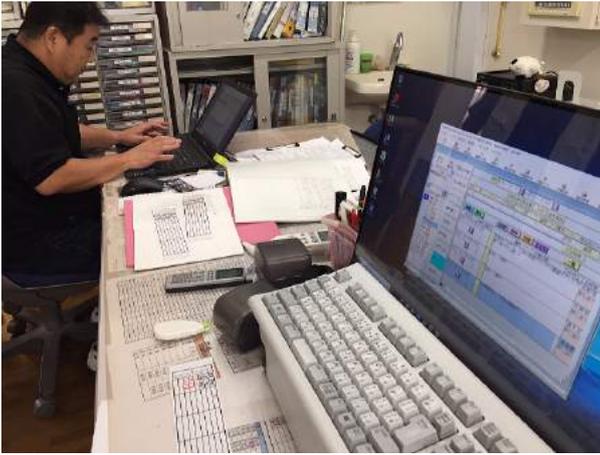
釜蓋公民館で行われた「かまふた納涼まつり」に参加したM田さん。大満足のダブルピース！



太宰府天満宮に菖蒲見学にでかけた生活介護を利用する皆さん。菖蒲をバックにハイ、チーズ！

新装 開園

新しいことにチャレンジするには大変な苦勞がともないます。しかし、それはきっと報われるはず。私たちはそう信じ、変化を恐れず突き進んでいます。



↑ 社会福祉サービス用に開発されたソフト「ほのほの」を導入し、今までペンで紙に書きこんでいた支援記録はキーボードでパソコン入力へと変化いたしました。

この夏、記録的な猛暑に見舞われた日本ですが、我が園はそんな暑さにもめげず外装工事を実施いたしました。長年の日差しにさらされ、すっかり日焼けしきっていた外壁が、開園当初の美しい姿を取り戻しました。さらには、そんなハード面だけでなくソフト面でも様々なりリニューアルを果たした上半期。まずは新シフトの導入によりシンプルな交代制を完成させました。加えて、支援記録も従来の紙をなくしデジタル化に移行させました。これらにより業務の効率化が果たせ利用者様により良い支援がご提供できると確信しております。下半期も職員一丸となって頑張ります！



↑ 美しい桜色がよみがえりました。

新人 歓迎

平成30年度の上半期に加わった新しい職員を紹介します。フレッシュパワーで頑張りますので名前と顔を覚えていただけましたら幸いです。

生活支援員



翰野明

3月に入職しましたサヤノと言います。未経験からのスタートですが、毎日楽しく働かせて頂いています。まだまだ未熟な面もあるとは思いますが、日々精進してまいりますので宜しくお願いします。

生活支援員



福元恵

ようやく皆様の顔と名前を覚えたひよっこですが、家では日々3人の娘と戦っている肝っ玉母ちゃんです(^)一日でも早く園のアイドル…ではなく縁の下の力持ちになれるよう頑張りたいです。

看護師



熊谷愛子

施設での勤務が初めてなので不安もありますが、利用者様の温かい励ましとスタッフの皆様のおかげで助けています。利用者様が笑顔で楽しい生活が送れるよう心に寄り添ったケアを目指し頑張ります。

看護師



鐘ヶ江礼華

5月からお世話になっておりますカネガエアヤカと言います。まだまだ未熟者ではありますが利用者さん一人ひとりの個性を生かした支援を行っていきたいと思います。どうかよろしくお願い致します。

児童指導員



丹生京子

8月より放課後デイに勤務しています。園はとても明るく利用者様のニーズに応じた支援を果たすため私も日々勉強の状況です。一日も早く名前と顔を覚えていただき頑張りたいと思います。

事務員



大塚律子

9月より入職しました。休日はドライブに出掛け美味しいものを食べ、きれいな景色を観てリフレッシュしています。おすすめの場所がありましたらぜひ教えてください。よろしくお願い致します。